



「2つの林業」で街を盛り上げよう! の巻

株式会社 材幸

製材・レジャー

所在地 北設楽郡設楽町東納庫字前16-1 TEL 0536-65-0018



丸太を住宅用の木材に加工する仕事

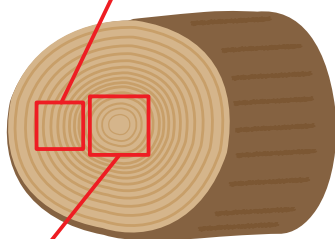


材幸は、創業から90年以上にわたり、山から切り出した丸太を住宅用の木材に加工する製材業を営んでいます。木材にするにはまず、丸太の樹皮をはぎ、四角い形に切り出した後に、機械でしっかりと乾燥させます。こうしてできた木材は、みんなの身近にある色々な建物を支える構造物に使われているよ。

品質の良い、見た目も美しい木材を作る

材幸では、日本に古くから伝わる「木取り」という方法で丸太から、木材を切り出します。丸太のどの部分を切るかで木材の品質や見た目が変わるため、木の断面を見るだけでどこを切ったら良いか判断するというスゴイ技なのです!

この部分は柱にした時に木目がキレイになるので、目につきやすい場所の柱に使うよ



中心部は硬いので大きな柱に使う



職人は丸太の表面を見ただけでどんな柱(木材)になるかをイメージできるんだ。

愛知県は昔から
木材の産地
として有名!



丈夫な奥三河の木は、江戸城や伊勢神宮など、教科書に出てくる建物にも使われています。



一気に500本を乾燥させるぞ!

職場に潜入!!



一日400~500本を出荷!

注文によって色々な加工をしているぞ



直撃レポート!! 仕事のやりがいは何ですか?

加工 & 配送担当
後藤 茂樹さん

木材の加工に加え、前職のトラック運転手としての経験を活かして配送もしています。生まれ育った土地で働けることにやりがいを感じています。

加工担当
原田 猛さん

こんな大きなノコギリで丸太を切るぞ

加工担当
塚田 修司さん

自分が切った木材がどんどん売れていくのを目の当たりにすると、達成感と多くの会社から必要とされていることを感じています。

もう一つの林業! //
 山奥にレジャースポットを作っちゃおう!
 F&L Fishing Area 戸神の池プロジェクト!

材幸が考えるもう一つの林業は、山の資源を有効に活用して、設楽町をもっと楽しい場所にする。そこで思いついたのが、家族みんなで楽しめるレジャースポットとして、美しい自然の中で体験できる施設! 街を盛り上げるために何ができるかと考えた時に「自然の山を活かすというところで、レジャーも林業の一つ。ここに釣堀を作ろう!」と、前の社長が思いたち開拓したのがきっかけ。そこで、国立公園の自然が眺められる場所に、木を植えたり、池や道を作ったりして、釣り場を完成させました。このおかげで多くの人に設楽町の魅力を知ってもらうことができました。



ニジマスやイwanaが釣れて、多くの人が笑顔になる姿に喜びとやりがいを感じています。

レジャー担当
 伊藤 千鶴さん



ルアーとフライで簡単に釣れるよ



カフェもつくりたい

季節の風景が楽しめるよ。

年間約3,000名のお客さんが訪れています。

2つの林業でふるさとを元気にしたい!

仕事	×	娯楽
合体!		
安定した、やりがいのある仕事を提供		趣味、休養、子どもの教育に最適な地域

魅力ある街づくり

人口の増加 & 街の活性化

CHECK!!

木の大切さを伝える「木育」を行なっているよ!



「木って何?」というところから、木材の素晴らしさを学べる「木育」を色々な小学校で行なっています。

社長からみんなに MESSAGE

もっと安全で、もっとオシャレな仕事に! //

みんな、林業は力仕事で危険で大変なイメージを持っていませんか? 我が社では機械ができる仕事は、機械に任せることで、社員が安心して働ける環境を整えています。将来はITも取り入れて、安全でオシャレな仕事にしていきたいと考えています。今後は、奥三河の木材の良さを日本をはじめ海外にも伝えていきたいです。

代表取締役
 伊藤 潤さん

